

チャージモード

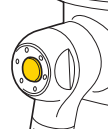


空気充填モード



トップマウントゲージ+
モードセレクター

エアリリースボタン



エアチャンバー

米式と仏式に対応する
スマートヘッド

エクストラロング ホース



- 最大 **160 psi / 11 bar**まで充填可能
- ご使用になる前に、このユーザーズ ガイドをお読みください。

チュープレスタイヤへの空気充填方法

ステップ 1

1.1



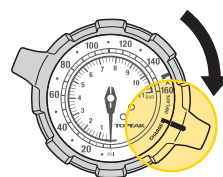
タイヤメーカーが推奨するチュープレスタイヤの取付手順に従ってください。

1.2



空気を充填する前に、バルブがしっかりと締まっていること、チュープレスタイヤが正しく装着されていることを確認してください。

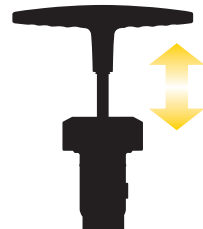
ステップ 2



スマートヘッドをバルブに接続し、チャージモードに切り替えます。

ポンプヘッドを接続するときは、タイヤを圧迫しないでください。

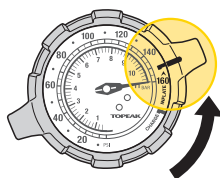
ステップ 3



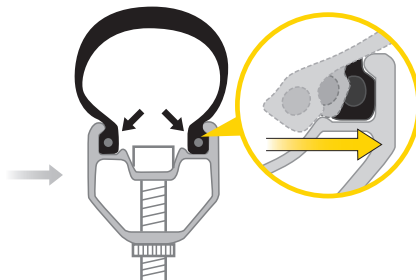
ポンピングしてエアチャンバーに空気を充填します。

160psi/11 barまで空気を充填します。

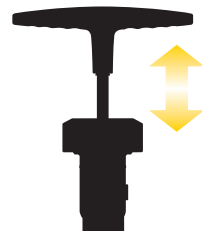
ステップ 4



空気充填モードに切り替えます。エアチャンバーから放出される空気の圧力によりタイヤが膨らみます。タイヤが正しく装着できていれば、タイヤのビードがリムに嵌まります。



ステップ 5



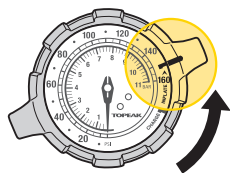
ポンピングして必要な空気圧になるまで空気を充填します。必要に応じてエアリリースボタンを押して、空気圧を調整してください。

注意

空気充填に失敗した場合、一旦タイヤをしませて、タイヤの取り付け、リム、バルブの取り付けが正しく行われているか確認してください。その後、ただし手順でもう一度空気充填を行ってください。

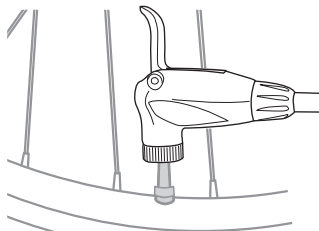
通常のタイヤへの空気充填方法

ステップ 1



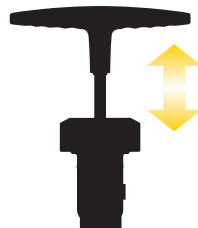
空気充填モードに切り替えます。

ステップ 2



スマートヘッドをバルブに接続します。

ステップ 3



必要な空気圧になるまでポンピングし、空気を充填します。必要に応じてエアリリースボタンを押し、空気圧を調整してください。

警告

1

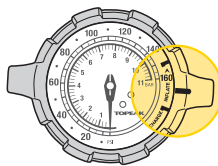
空気充填に失敗したときは、下記2点をご確認ください。

タイヤが正しく装着されていない。

バルブナットがしっかりと締められておらず、隙間が空いている。

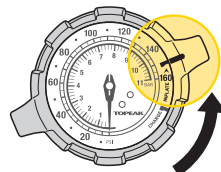


2



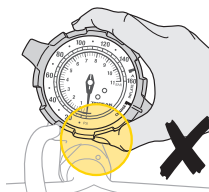
モードセレクターをチャージモードと空気充填モードの中間に設定しないでください。ポンプやエアゲージが正常に機能しなくなります。

3



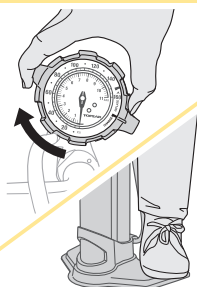
使用後は、空気充填モードに切り替えて、エアチャンバー内の空気を放出してください。安全のため、チャージモードでエアチャンバーに空気を溜め込んだ状態で保管しないでください。

4

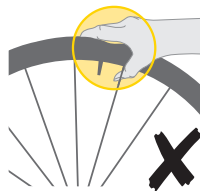


モードセレクターを操作するときは、怪我をしないよう注意してください。

推奨操作ポジション



5



タイヤとリムが分離し、膨張時に空気が漏れてしまうおそれがあるため、バルブに接続するときにタイヤを圧迫しないでください。

保障期間

ご購入日より2年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

保障の請求

保障を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。領収書なしで保障を受ける場合の保障期間は製造年月日から起算させていただきます。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保障を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お返りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いします。

*スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。

トピーク製品は全国有名自転車店でお買い求めいただけます。

ご購入は、最寄りのトピーク正規販売店へどうぞ。
Website: www.topeak.jp

6 タイヤの取り付けはタイヤメーカーの規定した取付手順でおこない、空気の充填は使用するタイヤの最高空気圧を超えないように注意してください。